

教育委員会行政報告

市長の一般行政報告に引き続き、教育委員会から行政報告をいたします。

○ 新図書館整備について

新図書館整備については、前の議会におきまして、整備工事費等の増額予算をお認めいただきました。改めてご理解とご協力に感謝申し上げます。

現在、設計変更を終え、再入札に向けての手続きを進めているところであり、順調にいけば、今議会におきまして、工事契約の同意をいただき、平成27年1月着工、同年12月末頃に竣工し、開館準備作業の後、平成28年度のできるだけ早い時期に開館をさせたいと考えています。

また、ご承知のとおり、市立図書館では、10月1日から、市内の高齢者施設のうち希望のあった23事業所に、移動図書館の巡回サービスを月1回実施しています。

高齢者の方にも読みやすい大きな活字の本や録音されたCD図書、画集や写真集、その他ご要望に応じてさまざまな本をお届けしているほか、図書館司書が、昔話の絵本や紙芝居などを読む「おはなし会」なども行っています。

高齢者の方たちには、大変喜んでいただいております、具体的な本などのリクエストもお寄せいただき、巡回サービスへの期待を実感しているところです。

○ 頑張る学校応援事業と岡山県教育関係功労者表彰について

頑張る学校応援事業につきまして、国府小学校が優良実践校に選定されました。国府小学校は、学校支援地域本部が「見守り活動」「学習支援」「環境整備」を中心にボランティア活動に取り組み、学校の応援団として活躍しています。子どもたちも自らボランティア隊を結成し活動しています。学校では毎週木曜日には教育相談を実施し、子どもの悩みにきめ細かく対応しています。このような取り組みを行った結果、落ち着いた学校環境が高く評価されました。今後は、国府小学校の具体的な取り組みや、その効果を市内各学校に周知するとともに、より一層学習支援ボランティアの充実を目指します。もちろん、学力向上や落ち着いた学習環境の確保にも力を注いでいきます。

また、平成24、25年度の牛窓中学校区での家庭学習アシスト研究実践事業の取り組みの成果が評価され、中心となって取り組んだ牛窓北小学校が、平成26年度岡山県教育関係功労者として表彰されました。今後は、家庭学習と授業の関連付けを進めるとともに、アウトメディアの取り組みについて、保護者への啓発を行っていく予定です。本研究の成果も市内各学校に広めていきたいと考えています。

○ おかやま教育週間について

岡山県では、毎年11月1日から7日までをおかやま教育週間として、学校、家庭、地域社会が一体となって「地域の子どもは地域で育てる」という機運を盛り上げていこうとしています。

本市では、本年度から各校園の実情に合わせて、この教育週間中に学校開放を実施するようにしています。幼稚園、小・中学校では、保護

者や地域の方に子どもたちの活動や授業を自由に見ていただいたり、地域の行事を一緒に行ったりするなど、それぞれ工夫を凝らした取り組みが行われました。期間中には、延べ2,600人を超える方が幼稚園や学校にお越しく下さいました。

今後もさらに学校、家庭、地域が一体となり子どもたちを育てていけるよう、学校支援地域本部事業を中心とした体制づくりに努めていきます。

○ 備前長船刀剣博物館について

博物館では、9月19日から10月26日まで、第9回お守り刀展覧会を開催しました。昨年から新設された、「文部科学大臣賞」や、「駐日ポーランド共和国大使賞」の授与が今年も行われ、国内外から展覧会を高く評価いただいています。表彰式では駐日ポーランド大使自らがご臨席され、賞を授与していただきました。

この後は、10月30日から、「古刀・新刀・新々刀から現代刀まで」と称してテーマ展を開催しています。昔ながらの方法で、日本刀を時代と作風の違いによって区分けし、展覧します。

また、全日本刀匠会事業部と美咲町の製炭クラブが共同で進め、博物館も協力していた、日本刀制作に欠かせない炭作り事業が、平成26年7月に国の選定保存技術団体に認定され、10月23日にその交付式がありました。

○ 瀬戸内市文化祭・備前長船菊花展の開催について

公民館を拠点としてさまざまな文化芸術活動を行っている個人・団体の方々による日頃の学習成果の発表として、10月・11月に牛窓町・

中央・長船町公民館で文化祭を開催し、延べ約6,500人の方々の来場をいただきました。

中央公民館では竹久夢二生誕130年を記念し、講演会やソプラノコンサートも行われました。

また、今年で28回を迎えた備前長船菊花展を10月19日から11月18日まで開催し、約6,000人の方々の来場をいただきました。

展示会場には、菊づくり講座受講者や愛好家の皆さん72名による180点900鉢の「市の花」菊が見事に咲き誇りました。11月15日からライトアップが行われ、夜の幻想美もご覧いただきました。

○ 瀬戸内市立美術館について

美術館では、9月2日から15日まで「リバイバル 服部コレクションで振り返る JAPAN牛窓国際芸術祭」を開催しました。第2回牛窓・亜細亜芸術交流祭への参加企画ということもあり、市内の展示会場を巡る観光客や地元の方などが多く訪れました。

現在開催中の「播磨灘物語展 官兵衛の世界を描く」では、司馬遼太郎の歴史小説「播磨灘物語」に、日本画家・西山^{ひでお}英雄が寄せた^{そうが}装画などを中心に、西山画伯が長船町を取材した際の資料なども展示しています。

また3階ギャラリーでは、10月2日から13日に企画展「山本誠展 美しき写実の世界」の中で洋画家・山本誠を紹介しました。山本画伯は幼少期を牛窓で過ごしていたり、その作品に牛窓の風景を描いていたことから、郷土ゆかりの作家として今後ますますの活躍が期待されます。

以上をもって、教育委員会の行政報告とさせていただきます。

平成26年11月25日

瀬戸内市教育委員会

教育長 藤原 一成